



実教出版 未来へつづく実りある教育
Jikkyo Shuppan Co., Ltd.

Microsoft Officeファイルの使用にあたって

Chromebookの場合

Chromebookは、Microsoft Officeのファイルを使用することが可能です。

しかし、Chromebook に搭載されているChrome OS ではMicrosoft Office ソフトウェアをインストールすることができないため、使用するためには以下の3つの方法のいずれかを取る必要があります。

ファイルの再現性を重視したい場合は方法①がおすすめ

- 推奨** 方法①: 「Office on the web」を使用してファイルを開く → [P3～6参照](#)
- 方法②: Chromeブラウザの機能でファイルを開く → [P7参照](#)
- 方法③: Googleドライブ上でファイルを開く → [P8参照](#)
- ~~方法④: Android版Officeアプリを使用する~~
- ⇒2021年9月サポート終了

Chromeブラウザからオンライン版Microsoft Office (Office on the web) にアクセスする方法です。

個人のMicrosoftアカウント(無料)、またはMicrosoft 365のサブスクリプションに関連付けられているアカウントがあれば、「Office on the web」にサインインすることができます。

ファイルをまずマイコンテンツ(OneDrive)にアップし、その後各アプリ(Word、Excel、PowerPointなど)を使用します。

〈メリット〉

- ・Microsoftの機能を使用するため、元ファイルの再現性が高い

〈デメリット〉

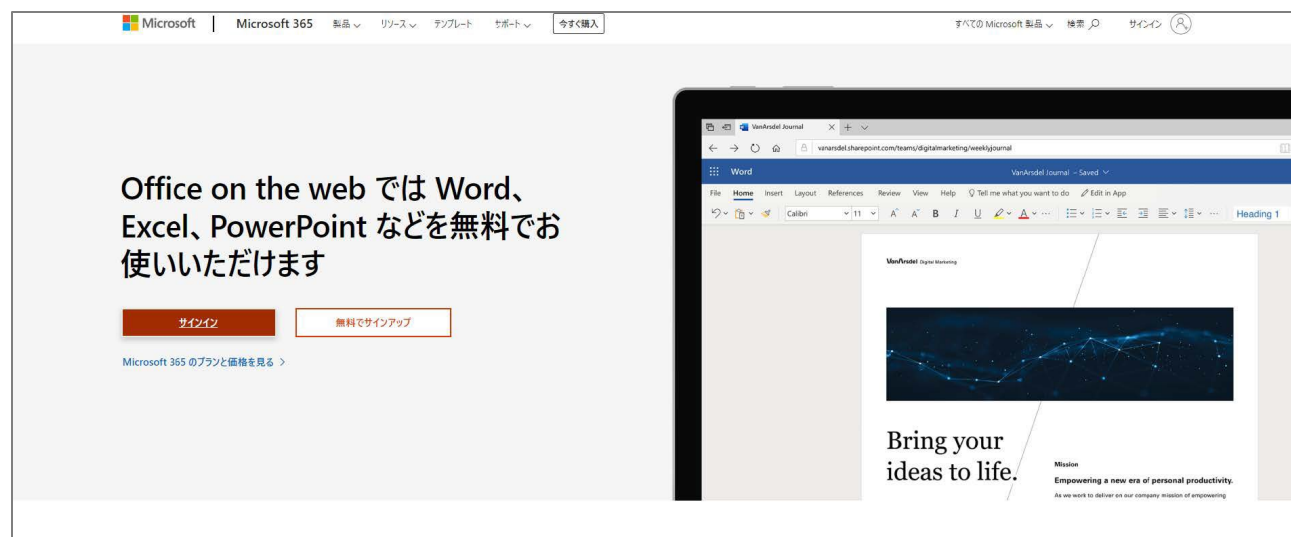
- ・Microsoftアカウントを作成する必要がある
- ・マクロなどの一部機能に対応していない

手順①

Microsoft社「Office on the web」の以下ページにアクセスし、

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/free-office-online-for-the-web>

Microsoftアカウントへのサインイン(既にアカウントをお持ちの方)、
またはサインアップ(アカウントを新規作成)する



手順②

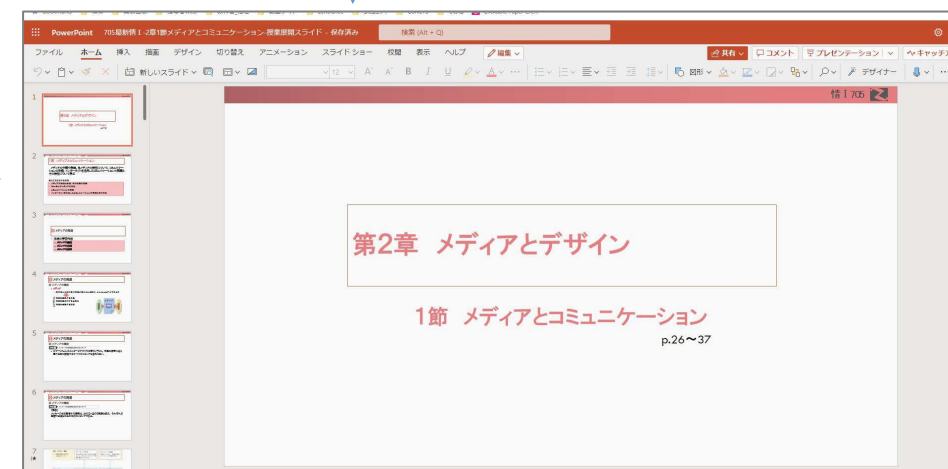
「Office on the web」へのサインイン後、
メニューバーよりマイコンテンツを選び、
使用したいファイルをアップロードする



手順③

アップロードすると、ファイルが一覧に表示されるので、使用したいファイルを開く

ブラウザ上でMicrosoft Officeアプリを操作することができる



Chromeブラウザ上でMicrosoft Officeのファイルを開く方法です(方法①同様にブラウザでファイルを開きますが、こちらはMicrosoftの機能を使用しません)。

マイファイルにダウンロードしたファイルを開くと、ChromeブラウザでOfficeファイルを閲覧、編集することができます。

〈メリット〉

- ・Microsoftアカウントを作成する必要がない

〈デメリット〉

- ・編集や表示に制限あり
- ・Microsoft Officeの機能を使用しないため、元ファイルが完全再現されない
(ex.テキストの表示ズレ、画像やアニメーションがうまく表示されないなど)

Googleドライブ上でMicrosoft Officeのファイルを開く方法です。

Googleドライブでは、ファイルを変換せずにそのまま保存することが可能なので、元のOfficeファイルの形式を維持したまま編集作業が行えます。

元ファイルの再現性は低いですが、Googleスライドとして保存することも可能です。

〈メリット〉

- ・Microsoftアカウントを作成する必要がない

〈デメリット〉

- ・編集や表示に制限あり(編集作業時の画面はGoogle Workspaceと同じ)
- ・Microsoft Officeの機能を使用しないため、元ファイルが完全再現されない
(ex.テキストの表示ズレ、画像やアニメーションがうまく表示されないなど)